

鳴神山



柳津小学校
学校だより

2017. 12. 15

No. 30

文責 川井 孝寿

授業参観・学期末懇談会、ありがとうございました！

13日（水）の授業参観並びに懇談会では、大雪の中、また、お忙しい時期にもかかわらず、ご来校くださりまして誠にありがとうございました。

今学期最後の授業参観でしたが、それぞれの学習に一生懸命取り組む子ども達の姿はいかがだったでしょうか。5学年の弁護士さんによる『いじめ防止』に関する学習、また、6学年の『喫煙防止』の保健の学習など、教科書を使った学習とは一味違った学びもありましたが、どの学級でも、この2学期間の子ども達の大きな成長を感じることができたことと思います。



授業日数82日間の第2学期も、残すところあと5日（来週のみ）となりました。学習のまとめと冬休みへの準備をしっかりと行い、安心して冬休みを迎えさせたいと考えております。

最後の一週間の学校生活充実のために、引き続きご支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。



とっても楽しかったよ！～柳津中学生の読み聞かせ～

13日（水）の第2校時目は、本校の1・2年生を対象にした、柳津中学校の1年生による『読み聞かせボランティア』がありました。

多目的ホールを会場に8グループに分かれた中学生が、自分たちで選んだ本や紙芝居を持ってきて、丁寧に読み聞かせをしてくれました。

子ども達は、大きなお兄さんやお姉さんが抑揚を付けたり、演技を交えたりしながら聞かせてくれる物語の世界にたっぷり浸りながら、楽しい時間を過ごすことができました。

柳津中学校からのちょっと早めの素敵なクリスマスプレゼントに、子ども達は大喜びでした。



大切にに使わせていただきます！～図鑑の寄贈～

このたび、町内の小池富子様より、『原色 日本の美術（全30巻）』と『会津の美（全5巻）』をご寄贈いただきました。日本を代表する美術品や工芸品などを、色鮮やかな写真や詳しい説明で紹介している大変高価な図鑑（写真集）ですので、図工の学習や鑑賞など、全校生で有効に活用させていただきたいと思っております。

ご寄贈いただきました小池様には、心より感謝申し上げます。



『黒板ジャック』再び？～廊下が美術館になっちゃった～



今週初めの大雪で、校庭はあっという間に白銀の世界に様変わりをしました。本校の廊下も、7枚の黒板によってあっという間に『美術館』と化しました。

と言うのも、昨日、齋藤清美術館にいらっしゃる『地域おこし協力隊』の宮本さんと弊島さんが描かれた**黒板アート（絵）**が本校に運び込まれたのです。

これは、12月3日に町のふれあい館で開催されたサクソホーン四重奏のコンサート会場を飾るために製作されたものですが、コンサート実行委員会の新井田順一様のご好意で、町内の小・中学校で順次展示されることになったものです。



宮本さんと弊島さんには、7月の『黒板ジャック』という武蔵野美術大学の学生さんによるサプライズ企画の際にも、本校の黒板に大きな作品（絵）を描いていただきました。

本校では今日までの2日間展示させていただきましたが、子ども達は、突如現れた大きな絵に驚きながらも、友だちと楽しく鑑賞しておりました。



インフルエンザに注意！

最近、ワクチンの不足の話題でニュースでもよく取り上げられていますが、全国的にインフルエンザの罹患者が増加しているようです。幸いにも、本校においては、今年度はまだ罹患した児童はおりませんが、県内でも100名以上の罹患者が発生した旨の新聞報道がなされています。



今後も引き続き、予防策としての手洗い、うがい、マスク着用等を励行し、一人一人の予防意識を高めていきたいと考えております。間もなく、冬休みを迎えますが、ご家庭でも十分留意いただきますよう、よろしくお願いいたします。